



## 令和5年度が終わります。1年間ありがとうございました。



いよいよ今年度の終わりを迎えようとしています。明日14日は6年生の卒業式、1～5年生の修了式までも5日の登校日を残すのみとなりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、以前のような日常が戻って来ることに安堵された方も多かったと思いますが、学校でもこれまでの教育活動に加え、子ども達が校外に出て見学や体験活動をしたり、ゲストティーチャーを招いて学んだり、保護者の方に来校・参観していただいたりする機会が増え、子ども達が充実した日々を送ることにつながりました。日常のありがたさを改めて感じた1年だったとも言えます。

今年度は、太宰府小学校が創立150周年を迎え、これまで紹介してきましたように、様々な記念事業を行いました。記念行事を通し、子ども達が、太宰府小学校の一員であることを喜んだり誇りをもったりしていることや、地域の皆様が太宰府小学校を大切に思ってくださっていることがとても伝わってきました。子ども達、教職員を含め、太宰府小学校にかかわってくださる多くの方にとって、令和5年度が、思い出多い印象的な1年になったのではないかと思います。

地域の皆様、保護者の皆様、今年度も1年間お世話になりました。ありがとうございました。

### ありがとう！6年生



明日3月14日（木）は、太宰府小学校第150回卒業生107名が、巣立ちの時を迎えます。卒業する子ども達は、日々、穏やかに過ごし、自分のことはもちろんですが、委員会活動や1年生との交流などを通して、学校のために力を尽くしていました。学校にあいさつの輪を広げようとあいさつ運動に一生懸命にとりくんでいた姿が印象的でした。また、6年生の歌う“ふるさと”は皆の郷愁をさそうすばらしいものでした。多くの実績と思い出を残し、太宰府小学校の歴史の1ページをつくってくれた6年生、ありがとう。出会えたことに感謝しています。中学校での活躍も応援しています。

### 「好文木」 ご存知ですか。

「好文木」聞いたことがありますか？“こうぶんぼく”と読みます。これは、梅の木の別名だそうです。文＝勉強を意味し、「好文木」とは、勉強・学ぶことを好む木のことだそうです。

太宰府小学校の玄関前には、梅の木＝好文木がたくさん植わっています。更に、2月号でもお知らせしましたが、創立150周年を記念し太宰府天満宮より梅の木を植樹していただきました。その「植樹式」を5年生と一緒に、最後の創立記念事業として、3月11日に行いました。「大きくなーれ。」と言いながら、梅の木の根元に土をかぶせ、それぞれの梅の木に名札をつけました。

前出の「好文木」の名前は、その際に教えていただきました。「好文木」のように、「皆さんも勉強＝学ぶことが好きになるように一生懸命に物事に取り組んで欲しい」「植物も『大きくなーれ』等、人と同じように喜ぶ声をかけると、よく成長をする。かわいがって長く引き継いで欲しい。」というお話をいただきました。「好文木」のように、学ぶことを大切にし、自分なりに学び続け大きく成長する子ども達であって欲しい、大すきな太宰府小の子ども達にそう願います。



梅の木の根元に土をかぶせる様子

3月5日（火）は、創立記念事業「LOVE DASHO PROJECT」愛校作業を行いました。雨で寒い日でありましたが、参加していただいた皆様と、体育館の棚の上や窓のさんのほこり取り等、日頃中々できない場所の掃除を隅々まで行いました。参加いただいた皆様ありがとうございました。お陰で、きれいな環境の中で、卒業式を迎えることができます。